

# 2024

## ANNUAL REPORT

2023.4.1—2024.3.31

### CONTENTS

|                     |   |
|---------------------|---|
| 株主の皆様へ.....         | 1 |
| 業績について.....         | 2 |
| 上場企業を巡る外部環境の変化..... | 4 |
| アクティビストの動向.....     | 5 |
| 役員体制について.....       | 6 |
| 会社情報.....           | 7 |

# Power of Equity

私たちアイ・アール ジャパンは、株式議決権の力を軸に資本市場の発展に向け、付加価値の高いサービスを提供するコンサルティング企業です。

Power of Equityは株式会社アイ・アール ジャパンの登録商標です。

## IR Japan Holdings, Ltd.

証券コード：6035

## 株主の皆様へ

我が国の資本市場は、日本の上場企業に対する改革期待から、グローバル市場から注目を引きつけ、日経平均株価は34年ぶりとなる高値を付けました。東京証券取引所による「資本コストと株価を意識した経営」への期待が継続する中、上場企業をターゲットとするアクティビストの参入も増加し、活発な株主提案権の行使が行われるなど上場企業における支配権争奪、議決権の安定的確保も注目されています。加えて、経済産業省が2023年8月に策定した「企業買収における行動指針」を踏まえた、ストラテジックバイヤー（事業会社）による「同意なき買収提案」や「対抗買収提案の実行」の動きも出てきており、企業再編、事業再編の機運が高まりつつあります。

また、「資本コストと株価を意識した経営」が一層期待される中、持ち合い株式の解消、機関投資家・金融機関の議決権行使の厳格化が一層進展しています。企業再編・M&A領域においては、アクティビストファンドの活発化、事業会社による事前同意なき買収提案の実行など経営支配権に大きな圧力が掛かる局面が増え、我が国の上場企業の経営支配権・議決権リスクが一段とクローズアップされており、当社グループが基軸として掲げる「Power of Equity®（株式議決権の力）」という概念の通り、「株主」の外圧のもとで企業再編、事業再編等の我が国の上場企業の存続や支配権を大きく左右する資本リスクが高まっています。

こうした中、当社グループは、アクティビストサイドにつかないプロキシ・アドバイザーを基盤業務に、金融系列に属さない独立系エクイティ・コンサルティング集団、フィナンシャル・アドバイザー集団として、株式議決権に関わるコンサルティングと経営支配権に関わるM&Aアドバイザーを両輪に、日本の上場企業の皆様の持続的な企業成長を支援してまいります。

株主の皆様には引き続き深いご支援を賜りますこと、心からお願い申し上げます。

株式会社アイ・アール ジャパンホールディングス

代表取締役社長・CEO

寺下 史郎

## 業績について

当社グループの当連結会計年度(2023年4月1日～2024年3月31日)の売上高は、前期に比べ5.8%減少の5,664百万円となりました。営業利益は同3.9%減少の1,072百万円、経常利益は同13.8%減少の1,068百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同13.5%増加の762百万円となりました。

アクティビスト対応、支配権争奪、M&A対応等に係る有事対応案件\*<sup>1</sup>については、アクティビスト対応PA・FA案件を中心とした案件の受託が継続しています。企業再編、事業再編の活発化が予想される中、迫りくる資本リスクへの高まりもあり、企業支配権争奪等を中心としたPA業務\*<sup>2</sup>とFA業務\*<sup>3</sup>においても受託が増加しています。実質株主判明調査等の平時対応案件\*<sup>4</sup>においては、下期以降は、お客様との強固な信頼関係にもとづくエクイティ・コンサルティングの新規・追加のプロジェクト受託

が増加してきておりますが、上期において、既存のお客様からの契約の一部解約や、新規・追加のプロジェクト受託が減少した影響等によって、通期の平時対応案件の受託が減少しました。

当期の期末配当は、1株につき15円としました。これにより当期の年間配当額は、中間配当と合わせ1株につき30円となりました。

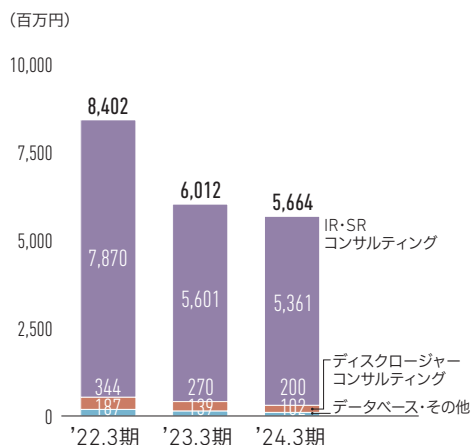
\*<sup>1</sup> 有事対応案件:アクティビスト対応、支配権争奪、M&A対応等の有事局面のPA業務やFA業務の対応を行う案件。

\*<sup>2</sup> PA業務: プロキシ・アドバイザリー業務: 委任状争奪戦業務、圧倒的な勝利の実績を誇る。

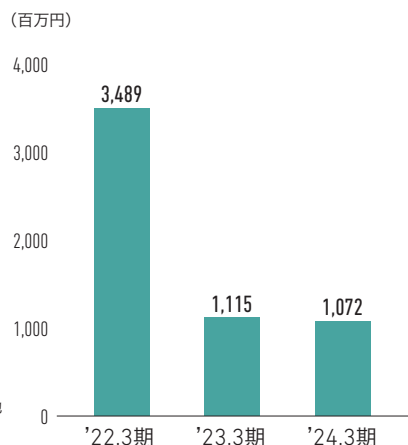
\*<sup>3</sup> FA業務: フィナンシャル・アドバイザリー業務: アクティビスト対応、敵対的TOB対応、高度なMBO、M&Aにおいて日本最大級かつ先鋭の専門集団を配備する。

\*<sup>4</sup> 平時対応案件: 実質株主判明調査、議決権分析、企業防衛・企業価値向上等に関連する、平時局面のエクイティ・コンサルティング業務を行う案件。

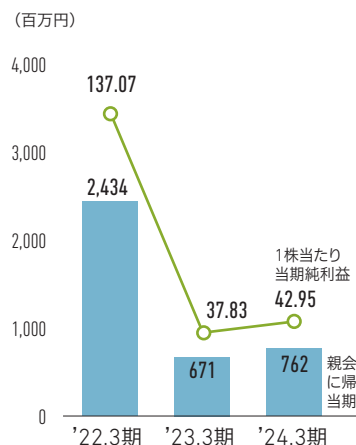
### 売上高



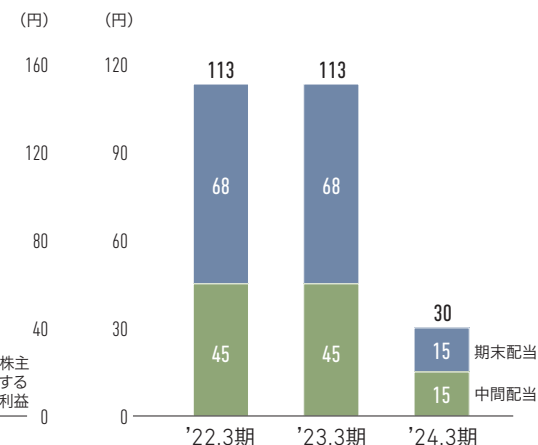
### 営業利益



### 親会社株主に帰属する当期純利益／ 1株当たり当期純利益



### 配当金の推移



## プロジェクトの状況

当期の大型プロジェクト(50百万円以上)は、支配権争奪PA・FA案件を中心とした案件を受託していることから、前期に比べ6.5%増加の1,969百万円となりました。実質株主判明調査等の平時対応案件においては、前期に比べ11.2%減少の3,131百万円となりました。

### 既契約の大型プロジェクト(50百万円以上)の契約件数及び売上金額

(百万円)

|                  | 上期  |       | 下期  |       | 通期  |       |
|------------------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|
|                  | 件数  | 金額    | 件数  | 金額    | 件数  | 金額    |
| 2024年3月期<br>(実績) | 10件 | 1,022 | 6件  | 947   | 16件 | 1,969 |
| 2023年3月期<br>(実績) | 6件  | 414   | 10件 | 1,433 | 16件 | 1,848 |
| 増減               | 4件  | 607   | ▲4件 | ▲486  | —   | 120   |

### 既契約の大型プロジェクト(50百万円以上)の種類及び売上金額

(百万円)

| プロジェクトの種類      | 2024年3月期(実績) | 2023年3月期(実績) | 増減   |
|----------------|--------------|--------------|------|
| 支配権争奪PA・FA     | 426          | 92           | 334  |
| アクティビスト対応PA・FA | 860          | 890          | ▲30  |
| 企業側FA(M&A等)    | 683          | 749          | ▲66  |
| 大型SR・PA        | —            | 117          | ▲117 |
| 合計             | 1,969        | 1,848        | 120  |

### 有事対応案件と平時対応案件の内訳

(百万円)

|          | 有事対応案件 | 平時対応案件 |
|----------|--------|--------|
| 2024年3月期 | 2,532  | 3,131  |
| 2023年3月期 | 2,487  | 3,524  |
| 増減       | 44     | ▲393   |

## 2025年3月期業績・配当予想について

### 業績予想について

2025年3月期の連結業績予想については、当社グループの業務特性上、現時点で合理的な業績予想の算定が困難であることから、公表していません。今後、通期連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示します。

### 配当予想について

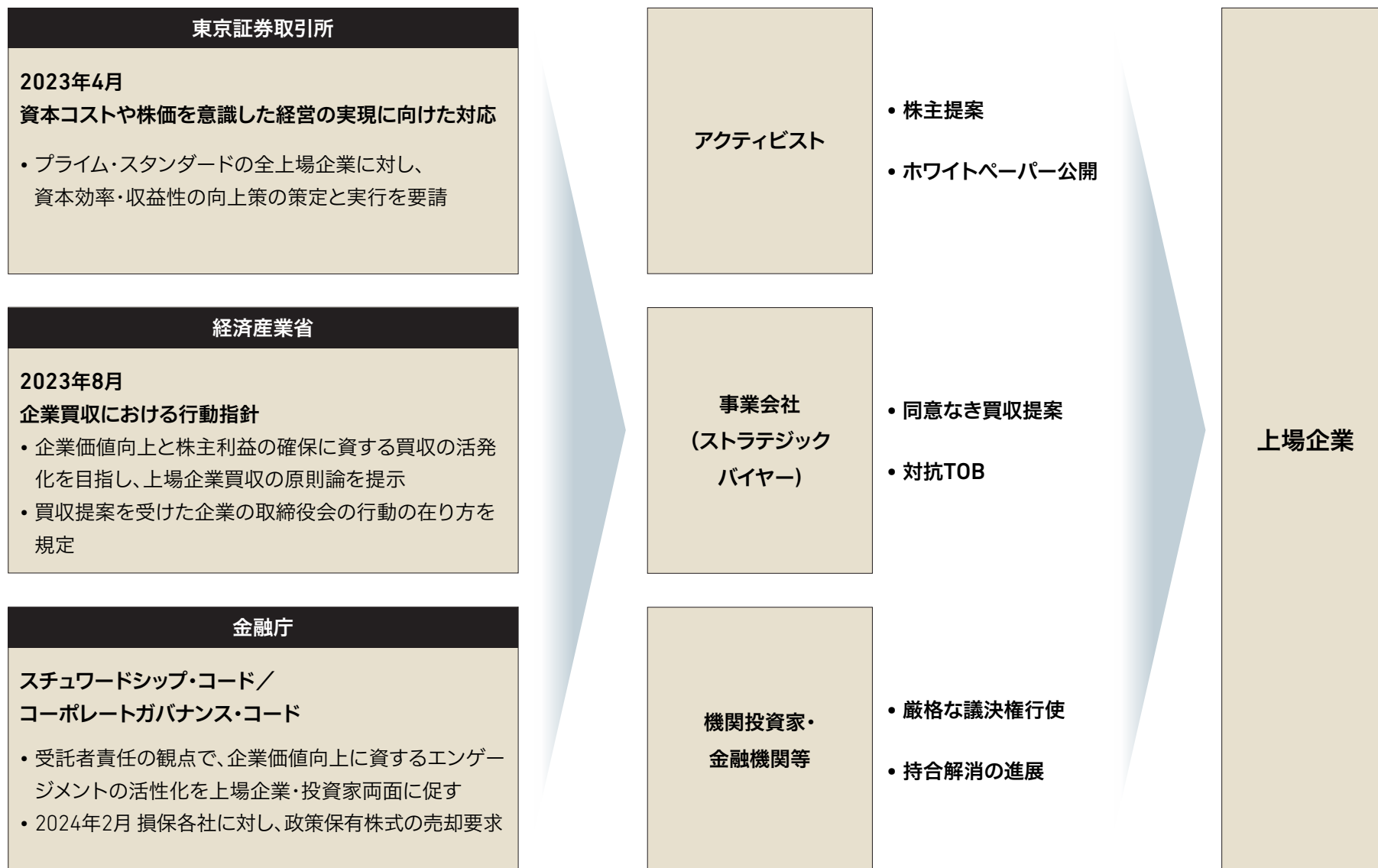
2025年3月期の配当については、現段階においては通期の連結業績予想を見積もることが困難なことから、中間配当及び期末配当ともに現時点では未定としています。なお、2025年3月期の配当は、連結配当性向50%を目処としつつ、株式会社アイ・アールジャパンホールディングスの配当原資と、子会社である株式会社アイ・アール ジャパン(以下、IRJ)が第一種金融商品取引業者であることから、IRJの自己資本を安定的な水準に維持する必要性を勘案しながら、総合的に決定していきます。

### 1株当たり配当金

|              | 中間  | 期末  | 年間   | 配当性向   |
|--------------|-----|-----|------|--------|
| 2023年3月期     | 45円 | 68円 | 113円 | 298.7% |
| 2024年3月期     | 15円 | 15円 | 30円  | 69.8%  |
| 2025年3月期(予想) | 未定  | 未定  | 未定   | 未定     |

## 上場企業を巡る外部環境の変化

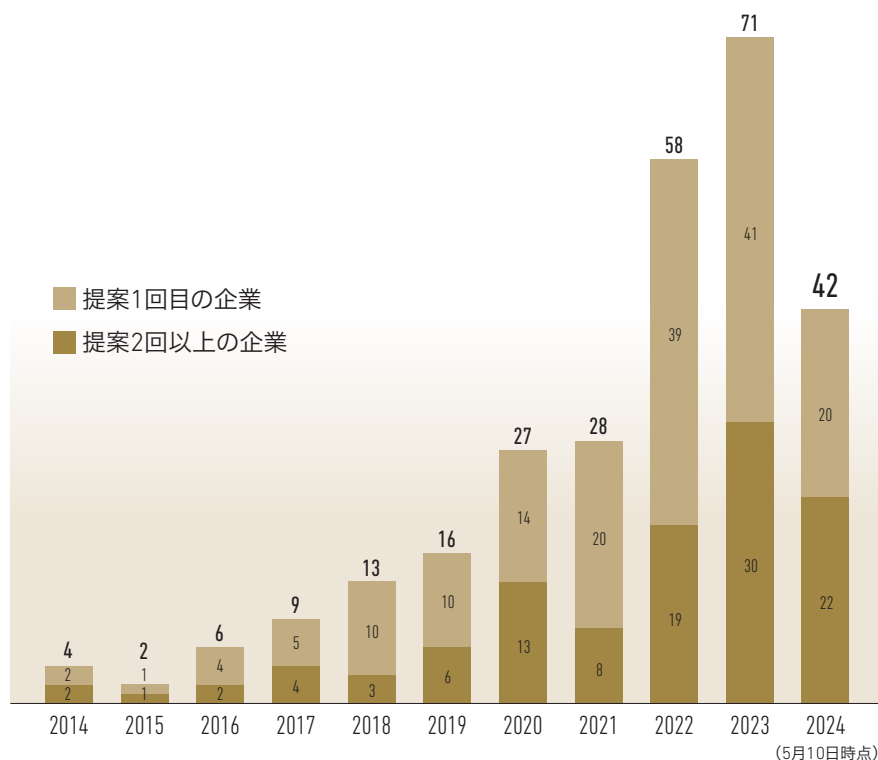
「同意なき買収時代」が到来し、上場企業を取り巻く経営支配権リスクが顕在化しています。



## アクティビストの動向

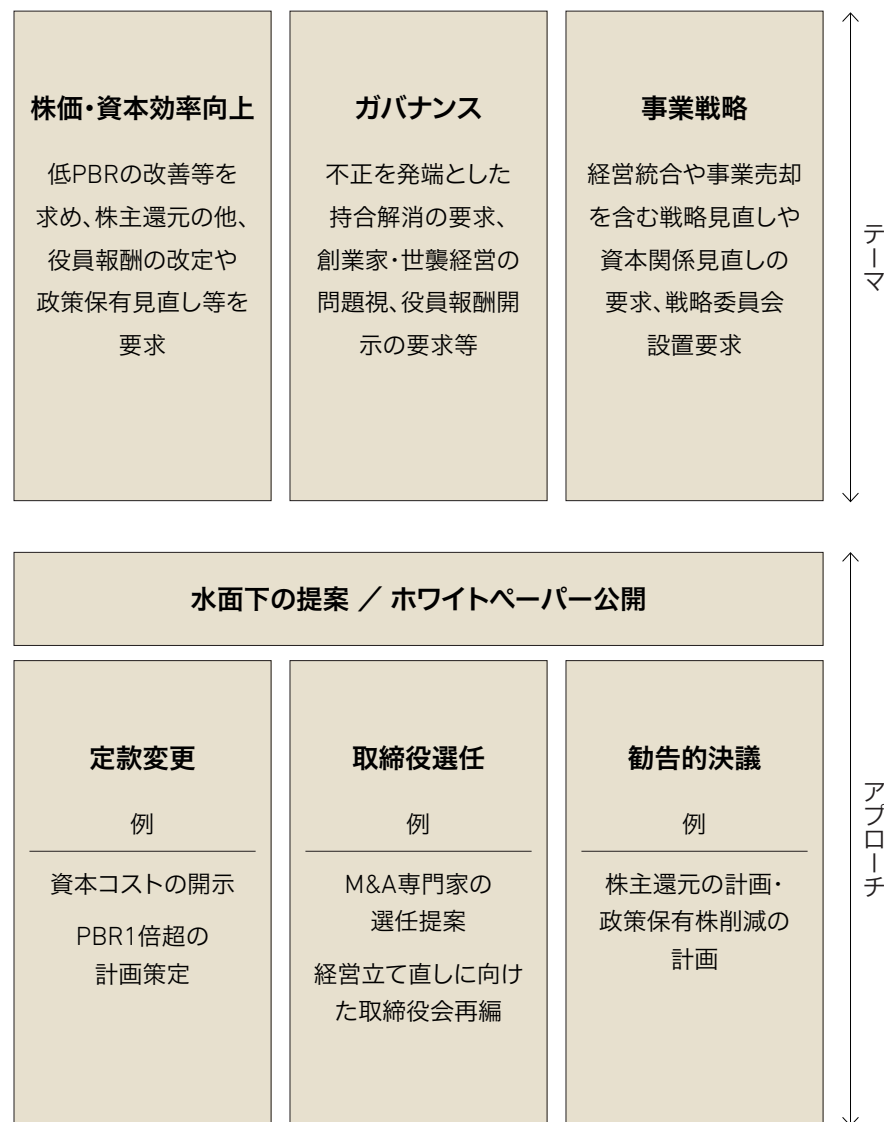
2023年のアクティビストによる日本企業への株主提案件数は過去最高となっており、2024年も引き続きアクティビスト活動は活発化することが予想されます。アクティビストが訴求するポイントは、引き続きバランスシート関連の内容が多いものの、事業戦略に関わる提案も増加傾向にあります。また企業へのアプローチ手法も水面下での提案や勧告的決議の提案など、多様化しつつあります。

### アクティビストによる株主提案の提出件数



データ出所：アイ・アールジャパン集計

### アクティビズム動向の変化



# 役員体制について

(2024年6月18日現在)

## 役員体制

### 株式会社アイ・アールジャパンホールディングス

|                   |       |
|-------------------|-------|
| 代表取締役社長・CEO*1     | 寺下 史郎 |
| 取締役               | 藤原 豊  |
| 社外取締役・常勤監査等委員*1,3 | 大西 一史 |
| 社外取締役・常勤監査等委員*1,3 | 木村 晃  |
| 社外取締役・監査等委員*2,3   | 家森 信善 |
| 社外取締役・監査等委員*1,3   | 能見 公一 |

\*1：指名・報酬諮問委員会 委員

\*2：指名・報酬諮問委員会 委員長

\*3：会社法第2条第15号に定める社外取締役

### 株式会社JOIB

|             |       |
|-------------|-------|
| 代表取締役社長     | 寺下 史郎 |
| 取締役         | 藤原 豊  |
| 常務執行役員      | 安積 正和 |
| 執行役員        | 磯和 祐一 |
| 取締役・監査等委員   | 大西 一史 |
| 社外取締役・監査等委員 | 高橋 則広 |
| 社外取締役・監査等委員 | 山田 善久 |

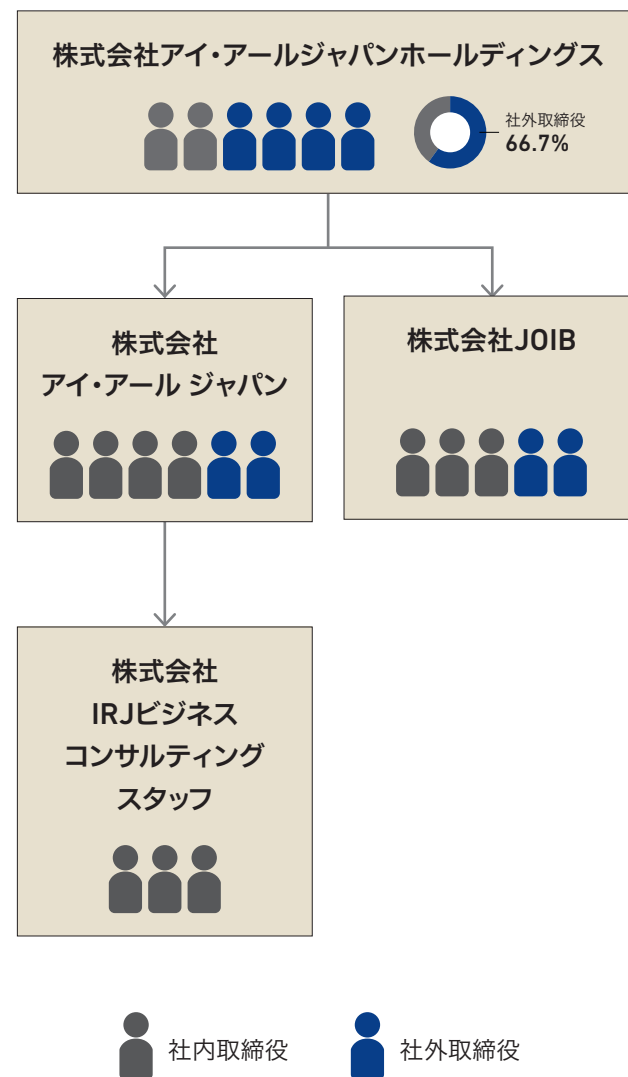
### 株式会社アイ・アール ジャパン

|               |        |
|---------------|--------|
| 代表取締役社長       | 北村 雄一郎 |
| 取締役副社長        | 石垣 昭之輔 |
| 取締役           | 藤原 豊   |
| 取締役・監査等委員     | 大西 一史  |
| 社外取締役・監査等委員*3 | 高橋 則広  |
| 社外取締役・監査等委員*3 | 山田 善久  |

### 株式会社IRJビジネスコンサルティングスタッフ

|         |       |
|---------|-------|
| 代表取締役社長 | 青山 幸彦 |
| 取締役     | 藤原 豊  |
| 取締役     | 若菜 行紀 |
| 監査役     | 大西 一史 |

## グループ体制



# 会社情報

2024年3月31日現在

## 会社概要

|       |                                                                                                                                                                                                             |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 商号    | 株式会社アイ・アールジャパンホールディングス<br>(英文: IR Japan Holdings, Ltd.)                                                                                                                                                     |
| 本社所在地 | 〒100-6026 東京都千代田区霞が関三丁目2番5号<br>霞が関ビルディング26階<br>URL: <a href="https://www.irjapan.jp/">https://www.irjapan.jp/</a>                                                                                           |
| 設立    | 2015年2月                                                                                                                                                                                                     |
| 資本金   | 8.6億円(2024年3月31日現在)                                                                                                                                                                                         |
| 主要子会社 | <b>株式会社アイ・アール ジャパン</b><br>株主・投資家等のマーケットに関する情報提供・戦略立案・実行支援を専門としたコンサルティング会社<br><b>株式会社IRJビジネスコンサルティングスタッフ</b><br>アイ・アール ジャパンから株主判明調査等のバックオフィス業務を受託<br><b>株式会社JOIB</b><br>支配権争奪ならびに企業再編・事業再編等のM&Aに特化した専門的なFA業務 |

## 株式の状況

|          |                             |
|----------|-----------------------------|
| 発行可能株式総数 | 70,000,000株                 |
| 発行済株式の総数 | 17,839,710株(自己株式76,327株を含む) |
| 株主数      | 11,572名                     |

## 株主メモ

|            |                                                                                                                                                                                                         |
|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業年度       | 毎年4月1日から翌年3月31日まで                                                                                                                                                                                       |
| 剰余金の配当の基準日 | 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日<br>この他、必要があるときはあらかじめ公告して定めます。                                                                                                                                                   |
| 株主総会の基準日   | 定時株主総会については3月31日といたします。<br>この他、必要があるときはあらかじめ公告して定めます。                                                                                                                                                   |
| 定時株主総会     | 毎年6月開催                                                                                                                                                                                                  |
| 公告方法       | 電子公告( <a href="https://www.irjapan.jp/ir_info/release/publicnotice.html">https://www.irjapan.jp/ir_info/release/publicnotice.html</a> )<br>ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 |
| 株主名簿管理人    | 株式会社アイ・アール ジャパン                                                                                                                                                                                         |
| お問い合わせ先    | 〒100-6026 東京都千代田区霞が関三丁目2番5号<br>霞が関ビルディング26階<br>0120-975-960                                                                                                                                             |

住所変更・単元未満株式の買取・買増等のお申出先について  
お取引口座のある証券会社にお申し出ください。

未払配当金のお支払について  
上記お問い合わせ先までお申し出ください。

当社ウェブサイトにて「株主・投資家情報」を掲載しております。  
ぜひご覧ください。

[https://www.irjapan.jp/ir\\_info/](https://www.irjapan.jp/ir_info/)



IRJHD IR

本誌に掲載している情報のうち過去の歴史的事実以外のものは、現在入手可能な情報に基づく当社の経営陣の判断による当社の将来の見通しであり、経済動向、市場需要、税制や諸制度の改正等、リスクや不確実な要素を含んでいます。従って、将来、実際に公表される業績等はこれらの要素によって変動する可能性があり、当社は皆様が本誌の情報を使用されたことにより生じるいかなる損害についても責任を負うものではありません。なお、当社は、新たな情報や将来の事象により、本誌に掲載された将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

